

ブロック名：呼吸器(ブロック③)

月日	曜日	時限	授業タイトル	講義担当者		授業終了後に説明できる事項	事前学習
				氏名	所属		
5.8	火	I	肺癌の分子標的治療	曾田 学(非)	呼吸器内科	肺癌遺伝子異常と細胞増殖の関係を説明できる。 分子標的治療の種類と作用機序について説明できる。 分子標的治療薬の副作用について説明できる。	教科書参考書を読み予習
"	"	II	気管、気管支の悪性腫瘍	半田 寛	呼吸器内科	気管・気管支の悪性腫瘍を列記できる。 気管・気管支の悪性腫瘍の特徴と診断および治療方法を説明できる。	"
"	"	III	自学自習				教科書参考書を読み自学自習
5.9	水	I	肺良性腫瘍とLow grade malignancy	丸島 秀樹	呼吸器外科	肺良性腫瘍の種類とその特徴を説明できる。 Low grade malignancyに含まれる腫瘍の列記と特徴および治療法を説明できる。	教科書参考書を読み予習
"	"	II	原発性肺癌の治療 化学・放射線治療	古屋 直樹	呼吸器内科	化学療法の分類、作用機序を説明できる。 標準的な肺癌化学療法について説明できる。 化学療法の副作用について説明できる。 標準的な放射線治療法とその副作用について説明できる。	"
"	"	III	気管支鏡による診断	浅野 文祐(非)	呼吸器内科	気管支鏡検査の内容を目的別に列挙できる。 硬性気管支鏡と軟性気管支鏡の違いについて理解し説明できる。 気管支鏡を用いた治療と将来性について説明できる。	"
5.10	木	I	原発性肺癌 病態と診断	佐治 久	呼吸器外科	肺癌の疫学を知る、肺癌の症状を列記できる。 肺癌の組織型と特徴を説明できる。 肺癌の診断法を説明できる。	"
"	"	II	縦隔腫瘍	小島 宏司	呼吸器外科	縦隔腫瘍の好発部位とその特徴を説明できる。 縦隔腫瘍の診断法と治療法を説明できる。	"
"	"	III	呼吸器疾患と医療倫理	宮澤 輝臣	呼吸器内科	呼吸器疾患と医療倫理について説明できる。	"
5.11	金	I	原発性肺癌の治療、手術	佐治 久	呼吸器外科	肺癌のTNM分類を説明できる。 肺癌の組織型とTNM分類に基づいた治療方針を説明できる。 肺癌の標準手術を説明できる。	"
"	"	II	胸膜・胸壁疾患	小島 宏司	呼吸器外科	胸膜・胸壁疾患を列記できる。 胸膜・胸壁疾患の診断法と治療法を説明できる。	"
"	"	III	自学自習				教科書参考書を読み自学自習